

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ニコニコトライステーション		
○保護者評価実施期間	R7年 12月 8日	～	R8年 1月 8日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	28	(回答者数) 17
○従業者評価実施期間	R7年 12月 8日	～	R8年 1月 8日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○訪問先施設評価実施期間	R7年 12月 8日	～	R8年 1月 8日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	17	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 12月 8日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	多職種の専門的支援員を配置し、専門性をより高め利用者様の状態を確認、情報共有しながら討議するなど支援の質を高めています。	保護者様並びに学校生活等で困り感を抱える利用者様を取り囲む環境や利用者様本人の状況を確認しています。利用者様の状態を多角的に分析し、改善・向上を図れるよう以後の支援法を検討しています。	・学校との連携を強化し、個人の特性に応じた支援の方向性について協議し、改善・向上を図っていきます。 ・訪問支援有資格者の確保と職員のレベル向上を図り、訪問支援の質の拡充を図っていきます。
2			
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育所等訪問支援を必要とする利用者様の増加に伴い、担当職員の業務量の増加につながっている。担当職員の増員が必要と考えますが専門的知見を持った支援者の確保に苦慮している状況にあります。	保育所等訪問に従事できる職員の育成に時間を要しています。保育所等訪問に従事できる資格を有する職員の入職者の確保が難しい状況が継続しています。	担当職員が限定されている現状を踏まえ、保護者様及び学校と連携を図りながら情報共有し、各学校と協議しながら支援内容が希薄にならないよう訪問回数及び教科等を調整しています。利用者様の状況を確認し、職員間で情報共有を図り支援法を検討しています。 保育所等訪問に従事できる有資格者の確保に努めていきます。
2			
3			